

まちづくりの動向【拠点整備】

【新百合ヶ丘駅周辺地区】

- まちづくり方針検討中
(基本的な考え方／検討イメージ)
- 時代のニーズに応じた都市機能の集積
 - 駅周辺の交通環境の改善
 - 文化・芸術など、個性と魅力にあふれたまちづくりの推進

【登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区】

- 土地区画整理事業
- R5.4.1時点で、建築物等移転棟数の進捗率98.8%と終盤を迎えている
(登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区まちづくりビジョン)
 - ウォーカブル（歩きたくなる）な道路空間の形成

【小杉駅周辺地区】

- 北口駅前のまちづくり
(北口駅前まちづくり方針)
- 駅前広場の拡充や歩行者ネットワークの強化
 - 活気とにぎわいが感じられる街並みの形成

【鷺沼駅周辺地区】

- 駅周辺のまちづくり
(公共機能に関する基本方針)
- 駅前に区役所・市民館・図書館を移転
 - 駅前のバスバースを拡充。バス路線の充実を検討



【新川崎駅周辺地区】

- 研究開発拠点「NANOBIQ」
- 日本初のゲート型商用量子コンピューティングシステムが設置



「IBM Quantum System One」

【川崎駅周辺地区】

- 京急駅前の再開発
(京急川崎駅周辺地区まちづくり整備方針)
- 駅前のゆとりある歩行空間の形成
 - 川崎の玄関口に相応しい駅前空間の創出



イメージ



まちづくりの動向【交通基盤整備】

【稲田堤駅（工事中）】

- 橋上駅舎・自由通路



【小杉駅周辺地区】

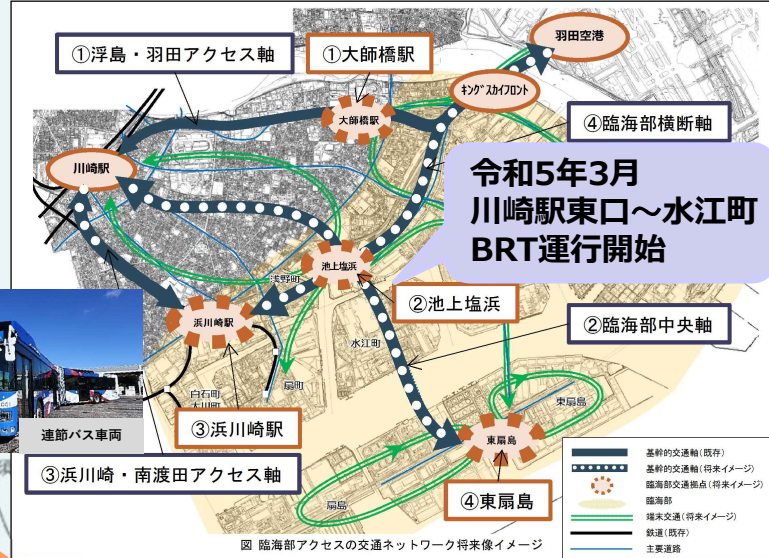
駅の混雑緩和対策（工事中）

- 横須賀線下りホーム新設
- 新規改札口新設
- 新たなアクセスルート整備



新規改札内観イメージ

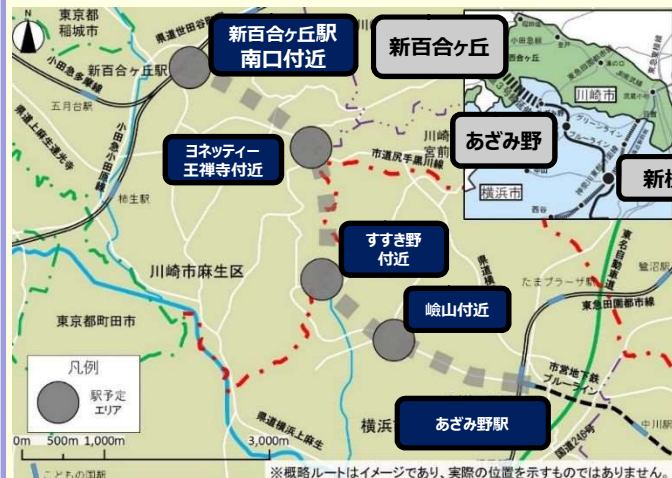
【臨空・臨海都市拠点】



■ 基幹交通を踏まえたバス等の新たな交通ネットワークの形成

【横浜市高速鉄道3号線の延伸】

概略ルート・駅位置図 ※川崎市HPから



■ 横浜市と連携して事業を推進中

【南武線連続立体交差事業】

開かずの踏切解消

- 事業区間 矢向駅～武蔵小杉駅
- 踏切除却数 9箇所
- 鹿島田・平間・向河原で実施

